

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	公益財団法人岡山市ふれあい公社		
基本事項			
当該団体所管課	保健福祉局 保健福祉部福祉援護課	資本金(千円)	100,000
出資額(千円)	100,000	出資比率	100.0 %

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合 計
	役員 (常勤)	0	2	0	2
	役員 (非常勤)	1	3	8	12
	正 規 職 員	3	3	515	521
	合 計	4	8	523	535

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務 データ(決算)		R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基 準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	△ 18,525	4,414	△ 54,528	△58,942	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産／(純資産＋負債))	41.1	41.2	37.8	△3.4	50以上
	財政的依存度(市財政支出／経常収益)	74.4	77.4	79.5	+2.1	前年度比減

(単位:千円)

市からの 財政支出	税込	R3年度	R4年度	R5年度	年度の主な内容
	委託料	2,314,250	2,937,868	3,200,428	・放課後児童クラブ運営委託料 2,129,000 ・地域包括支援センター運営委託料 833,992 ・介護予防センター事業委託料186,925 等
	指定管理料	1,110,996	1,130,175	1,145,590	・ふれあいセンターの管理運営 925,989 ・ウエルポートなださきの管理運営 141,050 ・ふれあい児童館の管理運営 78,551
	補助金	40,593	42,257	35,524	・ふれあい公社運営補助金 28,000 ・手話奉仕員養成事業補助金 2,928 等
	負担金	21,084	21,787	24,231	・派遣職員負担金 23,959 等
	合計	3,486,923	4,132,087	4,405,773	
経常収益		4,689,658	5,340,760	5,544,891	
市からの財政支出の割合		74.4%	77.4%	79.5%	

令和5年度の経営概況
介護保険事業において、サービス提供数の減少に伴い減収となったが、一方でサービスの継続的な提供を維持するために、職員の確保・定着に向けた処遇改善を行うなど固定費が増加したことで、当期収支差額が大幅な赤字となった。 運営体制の効率化や提供事業割合の見直しなど、中長期的な事業の見直しに着手しており、引き続き財政状況の改善に努めていく。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	地域の福祉力を高める					
取組内容	1 地域を支える人材の育成と活動の支援					
指標①	質の高い福祉人材の養成(福祉人材養成講座等の受講者)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		1,974	2,480	2,986	3,493	4,000
実績	773	840	1,240	1,652		
指標②	地域を支えるボランティアの養成(ボランティア養成講座人数)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		375	406	437	468	500
実績	175	133	184	235		
指標③	認知症サポーターの養成(認知症サポーター養成人数)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		3,648	3,786	3,924	4,062	4,200
実績	1,751	1,728	4,482	5,257		

目標①	地域の福祉力を高める					
取組内容	2 地域とつながる福祉の拠点づくり					
指標①	高齢者・障害者の通いの場づくり(高齢者・障害者対象の講座・イベント等参加者数)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		7,948	8,711	9,474	10,237	11,000
実績	3,692	4,037	4,911	5,258		
指標②	児童館利用者の満足度(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		85	86	87	88	90
実績	(未実施)	87	95	96		
指標③	施設利用者の満足度(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		85	86	87	88	90
実績	87	85	87	87		

目標①	地域の福祉力を高める					
取組内容	3 地域と取組む介護予防・健康寿命の延伸					
指標①	あつ晴れ！もも太郎体操 実施団体数(単位:団体)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		360	370	380	390	400
実績	357	392	421	451		
指標②	フレイル対策の普及啓発活動(単位:回)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		165	206	247	288	330
実績	(未実施)	32	66	206		
指標③	介護予防・健康寿命延伸への取り組み(健康づくりや介護予防に関する講座やイベント参加者数)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		116,331	123,498	130,665	137,832	145,000
実績	51,076	45,968	58,189	82,103		

目標②	専門性を活かした福祉サービスを推進する					
取組内容	1 福祉のコンシェルジュ機能の強化					
指標①	ふれあいセンター等での相談件数(地域包括支援センター 総合相談支援)(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		56,552	57,164	57,776	58,388	59,000
実績	25,071	25,957	26,100	27,989		
指標②	ふれあいセンター等での相談件数(介護相談支援センター)(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		300	350	400	450	500
実績	384	256	575	546		
指標③	ふれあいセンター等での相談件数(児童館 地域子育て支援拠点事業)(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		777	782	788	794	800
実績	629	838	983	1,087		

目標②	専門性を活かした福祉サービスを推進する					
取組内容	2 地域を支える福祉サービスの提供・開発及び調査・研究					
指標①	共生型デイサービスへの移行(単位: %)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		100	100	100	100	100
実績	50	100	100	100		
指標②	介護保険サービスや障害福祉サービスの利用者満足度(単位: %)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		85	86	87	88	90
実績	90	91	91	89		
指標③	介護プラン作成数(単位: 件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		97,214	98,660	100,106	101,553	103,000
実績	97,210	100,843	100,884	102,873		

目標③	組織の実行力を高める					
取組内容	効率的な組織体制の構築、健全な経営の推進、地域福祉を担う職員の育成					
指標①	育児休業の取得率(単位: %)					
目標値(男性)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		10	10	10	10	10
実績	0	17	25	100		
目標値(女性)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		100	100	100	100	100
実績	100	100	100	100		
指標②	年次休暇の取得日数(単位: 日)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		10	11	12	13	15
実績	10	10	11	13		
指標③	職員研修の受講(階層別研修 受講率)(単位: %)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		100	100	100	100	100
実績	85	92	91	88		
指標④	職員研修の受講(福祉・医療等専門職のスキルアップ研修 受講回数)(単位: 回※専門職1人につき)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		6	7	7	8	8
実績	4	5	7	8		

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 地域の福祉力を高める	△	満足度では目標値を達成できているが、活動数・参加者数に関しては、前年からの増加はみられるものの、目標値を達成できていない項目もあった。 なお、福祉人材養成講座については、R6年度からオンライン研修を開始した。学習者の受講環境の選択肢を増やし、より多くの人に受講してもらえるよう取り組んでいる。
目標② 専門性を活かした福祉サービスを推進する	○	介護相談支援センターや児童館での相談件数は、目標値の達成となった。また、介護保険サービスや障害福祉サービスの満足度、介護プラン作成数についても引き続き目標達成できている。一方で、地域包括支援センターでの総合相談支援件数においては前年からの増加はみられたものの、目標値の達成には及ばなかった。
目標③ 組織の実行力を高める	○	育児休業と年次休暇、専門職のスキルアップ研修については、目標値を達成。階層別職員研修の受講に係る目標は未達となった。

※1…令和5年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。
また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。 また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等行った場合はあわせてご記載ください。	サービスの満足度については、引き続き高い水準が保てており評価できる。しかしながら、コロナ禍を経て減少した利用者や講座・イベント等の参加者数の回復には依然至っておらず、引き続き施設の有用な活用・事業展開について工夫を凝らす必要があると考える。 また、財政面において当期収支が前年より大きく減少しているものの、団体において原因分析を行い、改善に向けた取り組みを進めていることを確認しているため、所管課として状況を注視していきたい。
--	---

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。